

信用保証トピックス (令和元年11月)

「2019 ひょうご信用創生アワード」を開催しました

11月21日、ラッセホール(神戸市中央区)において「2019 ひょうご信用創生アワード」を開催し、約180名の方にご参加いただきました。

本アワードは兵庫県地域支援金融会議の参加機関等から金融、経営支援を受け、優れた成果を上げた事例を顕彰するもので、今回で3回目の開催となります。

7月から9月まで事例を募ったところ、創業部門11件、成長部門19件、改善部門15件、合計45件の応募をいただきました。去る10月11日には、選考委員会による審査が行われ、各部門3事例、合計9事例が優秀賞に内定。当日は9組のプレゼンテーションが行われ、最終審査を経て、最優秀事例が決定し、贈呈式を実施しました。

当協会では、今後も兵庫県地域支援金融会議やひょうご信用創生アワードなどを通じて、支援機関による中小企業・小規模事業者への金融、経営支援を強化し、地域経済の活性化に取り組んでまいります。



「2019 ひょうご信用創生アワード」選考委員

家森 信善氏 (神戸大学経済経営研究所副所長・教授)
西舩 和美氏 (兵庫県産業労働部産業振興局長)
柴谷 真治氏 (兵庫県中小企業診断士協会会長)

■最優秀事例：あまがさき発! 双子が乗れる自転車企画し新規商品の認知と商品販売のための販路拡大を実施した事例

【受賞者】株式会社ふたごじてんしゃ、尼崎信用金庫

■優秀事例：但馬牛の6次産業化に向けた挑戦

【受賞者】株式会社川岸畜産、株式会社但馬銀行

創業部門

姫路のお城の下で城下ファミリーがおもてなしするゲストハウスの運営

【受賞者】城下 智久、姫路信用金庫



■最優秀事例：事業承継による伝統産業復興への挑戦

【受賞者】株式会社横谷、中兵庫信用金庫

■優秀事例：シェアNo.1の鉄筋加工技術を活用した新製品開発による成長の支援

【受賞者】竹森鐵工株式会社、兵庫県信用組合

成長部門

地域観光のハブ組織となる為の活性化と魅力ある施設作り

【受賞者】山形屋水産株式会社、淡陽信用組合



■最優秀事例：抜本的な改善対策実行と組織活性化による業績改善

【受賞者】株式会社旭運送、株式会社但馬銀行

■優秀事例：知的資産経営レポート作成による優位性を見出し、生産性向上・販路開拓による経営改善を図った事例

【受賞者】株式会社フジソレノイド、兵庫信用金庫

改善部門

リーマンショックから10年超にわたる支援の歩み

【受賞者】まや鋼業株式会社、株式会社商工組合中央金庫



【講評】神戸大学経済経営研究所 副所長・教授 家森 信善氏

(要旨) 中小企業を取り巻く経営環境は厳しい状況ですが、創意と工夫を重ねて事業を成長させている企業は少なくありません。時代の変化が急速な中では、中小企業の柔軟性は大きな武器であり、発展のチャンスがあるといえます。中小企業経営者の皆さまの経営努力がより早く、より確実に、そしてより大きく実るためには、各種支援機関の支援が必要です。本日プレゼンテーションを行っていただいた事例は、それぞれに特徴があり、甲乙つけがたい内容でした。今後とも、地域金融の関係者の皆さまが連携して、地域の企業の成長・発展に大きく貢献していただきますように、お願い申し上げます。



兵庫県信用保証協会

TEL 078-393-3922 (総務企画部企画調整課)